

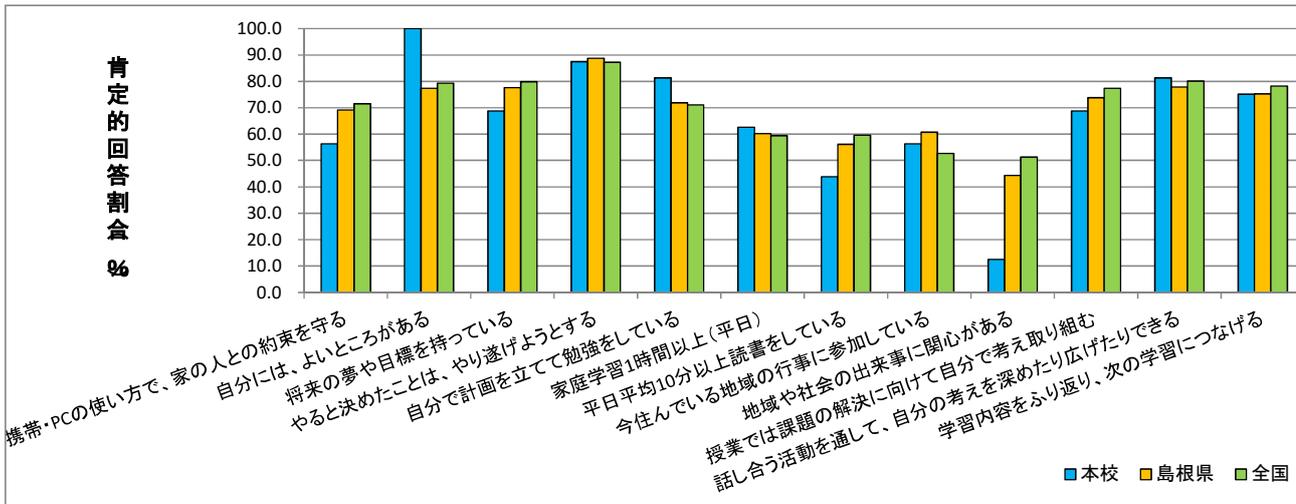
(1)学力調査結果から見られた傾向

	成果と課題(○:成果, ●:課題)	対策(・)
国語	○文章中の登場人物の心情を捉えることができる。 ○漢字を文の中で正しく使うことができる。 ●構成を考えて文章を書く力が弱い。	・書く力を高めていくために、自分の考えを書いたり、構成を考えて書く指導に力を入れる。
算数	○計算力(技能)が身に付いており、1年生からの積み上げの成果が出ている。 ●問題(題意)を読み解く力が弱い。 ●説明する力に弱みがある。	・題意が正しく読み取れるように、目的に応じて情報の整理、分析、抽出する力をつけていく。 ・説明する活動に力を入れる。表現(説明)の仕方を示すなどして、筋道を立てて説明することに慣れさせていく。
理科	○基本的な事柄はおおむね理解しており、全国平均と比較しても大きな差異はない。 ●様々な情報を基に、実験結果を予想したり、自分の考えをまとめたりする力に弱みがある。	・実験、結果の予想(どういう結果ならどういふことが言えるか)、結果、考察といった問題解決の過程をていねいに指導していく。

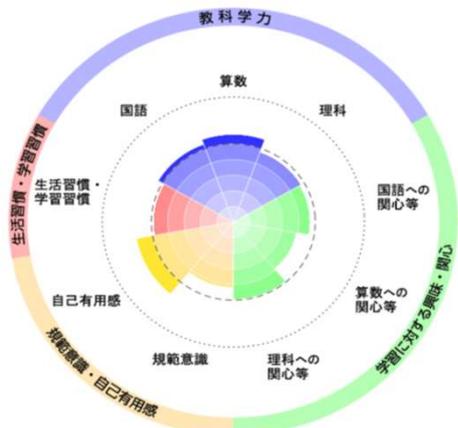
(2)児童質問紙調査から見られた傾向

	成果と課題(○:成果, ●:課題)	対策(・)
質問紙	○友達と協力し合ったり、話し合っって考えを深めたりできていると感じている児童が多い。 ○自己肯定感が高い。 ●読書量が少ない。 ●学習の中でのICT機器の活用が少ない。	・タブレットなどのICT機器を学習の中で活用する機会を、より一層充実させていく。

(3)児童質問紙調査の結果より(学力との相関が指摘されているものや、教育委員会として注目しているものを挙げています。)



(4)学力・学習状況調査結果チャート(破線は全国平均)



(5)その他、今後特に力を入れて取り組むこと

・メディアとのつき合い方について、家庭との連携を強化していく。
・「めあて」「まとめ」「振り返り」のある授業づくりに努める。

【受検者数】
15 名

※欠席等により調査によって受検者数が異なる場合は、最少の受検者数をもって表示。